

# 読書活動

## 推進目標

目標 1

子どもたちが本と出会い、  
読書を楽しめるようにします

目標 3

読書バリアフリーと  
インクルーシブな  
読書環境をつくります

目標 2

あらゆる世代が読書に親しめる  
環境と機会を充実させます

目標 1

子どもたちが本と出会い、  
読書を楽しめるようにします

### ①家庭での読書の支援

- ・図書館や区内の市民利用施設でおはなし会を実施します。
- ・親子が集まるイベント等で、絵本やわらべうたの紹介をします。

### ②学校での読書の支援

- ・学校では読書環境の整備や読書活動の推進に努めます。
- ・学校と図書館が連携し、学校図書館の環境整備や、学校図書館ボランティアへの研修を実施します。

### ③学校外での読書活動の推進

- ・小学生の図書館見学や中学生・高校生の職業体験の受入、図書館での調べ物相談や展示を通して、さまざまな年齢の子どもたちが読書に親しむきっかけを作ります。

### ④子どもの視点にたった読書活動の推進

- ・子ども向けのイベントでアンケート等を実施し、集まった子どもの意見を活かしていきます。

目標 2

あらゆる世代が読書に親しめる  
環境と機会を充実させます

### ①身近な地域での読書活動の推進

- ・図書館を利用しやすい環境を整備し、図書館資料を充実させることで、子育て世代、現役世代、高齢者世代などライフステージに応じて必要となる情報を提供します。
- ・図書館を利用しづらい区内地域を訪問し、おはなし会や展示を行う「みゃーごとちゅーずのおでかけ図書館」事業を継続実施します。
- ・図書館を中心に郷土資料の収集を進め、地域に関連した講演会等の事業を実施することで、区民が地域を知る機会を提供します。

### ②読書のきっかけづくり

- ・図書館や地区センター、図書取次所(つづきの本ばこ)等の読書関連施設で多様な体験や交流、発信の機会を設けて、本とふれあうきっかけをつくります。
- ・区内の読書関連施設を一覧できるマップを作成し、施設のPRを行います。
- ・デジタルの活用により、あらゆる世代の方に読書に親しむ環境と機会を広げます。

目標 3

読書バリアフリーと  
インクルーシブな  
読書環境をつくります

### ①読書が困難な方が、読みたい本に出会える環境の整備

- ・図書館の「りんごの棚」などで、だれもが読書を楽しめるように様々な形態で発行された子どもの本を提供します。
- ・図書館で、大きな活字の本など、読みやすさに配慮した本や読書環境を充実させます。

### ②多様な文化的背景を持つ人への読書機会の提供

- ・図書館では、外国語の本ややさしい日本語の本を収集し、提供します。
- ・図書館や各読書関連施設で、気軽に読書に親しめる多文化イベントを実施します。

### ③地域が一体となった読書活動の推進

- ・区役所・図書館・学校が連携し、地域や読書活動団体と協働して読書関連イベントや展示を実施し、区民の読書活動を活発にします。
- ・区民活動センターの講座・イベントや、図書館のグループ貸出、学校図書館ボランティア大交流会等の取り組みを通じて、ボランティアの育成を推進し、活動を支援します。



第二次目標に基づいた令和2～6年度の都筑区の読書活動をご紹介します。

### ①みゃーごとちゅーずのおでかけ図書館

令和2年、バラエティ豊かな本とカラフルなブロックを持っておでかけし、小さな図書館を開く事業として開始しました。現在も都筑区内のさまざまな場所を訪問しています。



### ②都筑図書館開館30周年

都筑図書館は令和7(2025)年に開館30周年を迎えました。都筑図書館は横浜市で最も利用の多い図書館に成長しました。令和7年度中、30周年記念事業を実施しています。



### ③都筑区に図書取次所ができました

令和7年3月、ららぽーと横浜3階に「都筑南図書取次所」がオープンしました。市民のみなさまの投票の結果、愛称は「つづきの本ばこ」に決定しました。図書取次所は、インターネットで予約した市立図書館の本の貸出と返却ができる施設です。また、絵本や育児の本がたくさん並んだスペースで、靴をぬいで、座ってゆったり絵本を読むことができます。大人向けの小説や暮らしの本などの展示棚もあり、その場で本を選んで借りていくこともできます。お買物のついでに、ぜひご利用ください！

